

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和5年4月17日（月）

2 確認場所

1号機原子炉建屋北側

3 確認項目

1号機及び2号機非常用ガス処理系配管撤去工事の状況

4 確認結果の概要

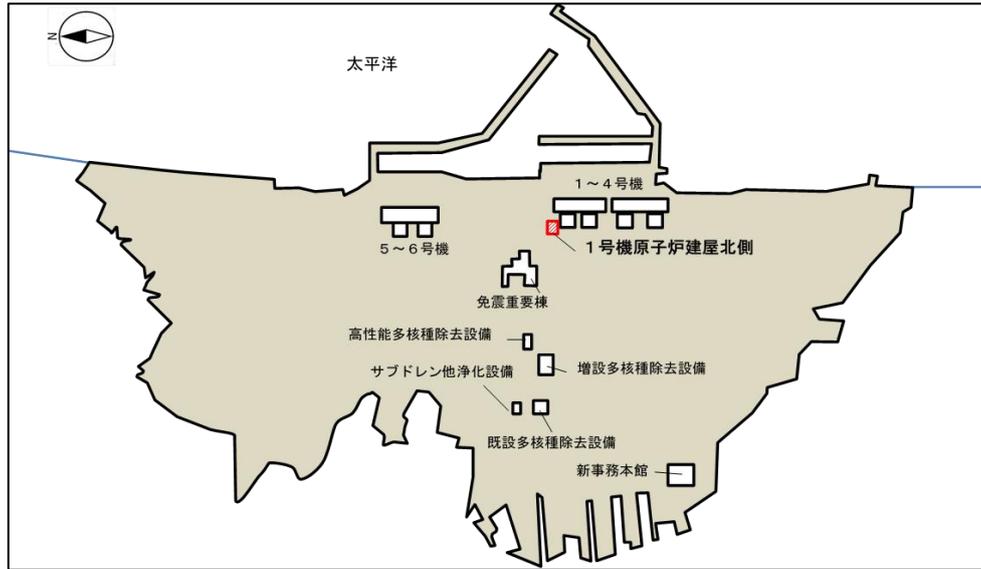
1号機及び2号機非常用ガス処理系配管（以下「SGTS配管」という。）については、今後予定している1号機及び2号機廃棄物処理建屋の雨水対策工事及び1号機燃料取り出し用大型カバーの設置工事に干渉することから、工事干渉範囲のSGTS配管の一部を撤去する計画としている。

配管撤去工事を実施したところ、切断装置（ワイヤーソー）の配管への噛み込み等問題が発生したため、作業の信頼性を高めるための対策を講じていた。

今般、信頼向上対策が完了し、SGTS配管撤去準備作業が再開されたことから、現地確認を行った。（図1）（写真1）

・東京電力によると、SGTS配管撤去作業の信頼性向上のため、下記対応を講じたことから、その対応状況を現場において確認した。

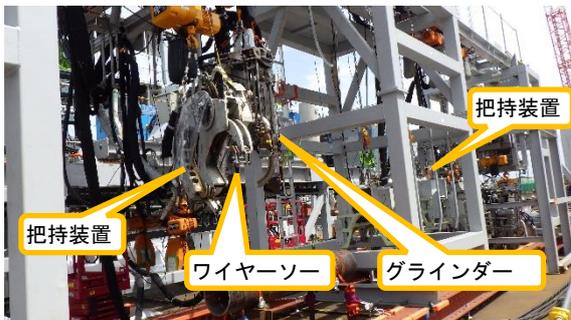
- ① ワイヤーソー切断の際に配管への噛み込みが発生した場合、配管の残余分を切断するため、高出力グラインダーを追設した。（写真1）
- ② ワイヤーソー切断における配管への噛み込み防止のため、電動ホイスト（重量物をモータを使って持ち上げる装置）を5機設置した。（写真2）
- ③ 油圧ホースが破損しないように油圧ホース長を短縮するため、地表面に設置していた油圧ユニットを上部吊り天秤の上に乗せた。（写真3）
- ④ 1250tクローラクレーン（写真4）に吊す配管撤去設備の姿勢制御のため、当該設備に旋回ファンが4台設置されていたが、さらに4台追加した。（写真5）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
1250tクローラークレーン(写真4)に吊す配管撤去設備の状況



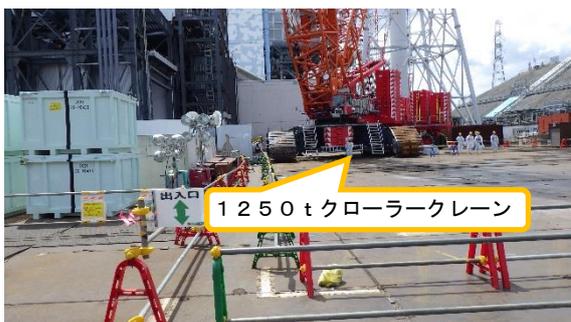
(写真1-2)
下部吊り天秤に設置されたワイヤーソー及びグラインダーの状況



(写真2)
下部吊り天秤に設置された電動ホイス(5機)の状況



(写真3)
上部吊り天秤に設置された油圧ユニットの状況



(写真4)
1250tクローラークレーンの状況



(写真5-1)
上部吊り天秤に追加された旋回ファンの状況① (東側から撮影)



(写真5-2)
上部吊り天秤に追加された旋回ファンの状況② (西側から撮影)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。